

ロドテルムス・マリヌス由来マンノシルグリセレートシンターゼ、組換え

Cat. No. NATE-1216

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 マンノシルグリセレートシンターゼ (EC 2.4.1.269) は、システム名 GDP-マンノース:D-グリセレート 2- α -D-マンノシルトランスフェラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します: GDP-マンノース + D-グリセレート $\leftrightarrow$ GDP + 2-O-(α -D-マンノピラノシル)-D-グリセレート。条件に応じて、マンノシルグリセレートシンターゼは GDP-マンノースおよび D-グリセレートに依って、より特異的またはそれほど特異的ではありません。

別名 GDP-Man: マンノシルグリセレートシンターゼ; α -マンノシルトランスフェラーゼ; GDP-マンノース: D-グリセレート 2- α -D-マンノシルトランスフェラーゼ

製品情報

由来 Rhodothermus marinus DSM 4252

形態 3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます

EC番号 EC 2.4.1.-

分子量 47190.6 Da

純度 > SDS-PAGEによって判断された95%

使用法とパッケージング

調製方法 使用前に酵素沈殿を完全に均一化するために、バイアルを十分に振とうしてください。

保管・発送情報

保存方法 4°Cで保管してください（常温で発送されます）